

●は21名のクラブ員で構成されました。小学4年生から6年生までの男女を含めた児童達が、年間約8回、授業を終えた後の課外クラブ活動として防火・防災の意識向上を目指し活動しています。主な活動内容としては、活動計画作成（指導担当教諭の助言を受けクラブ員が立案し年間計画を作成する）、防火ポスターの作成（防火の普及）、ロープワーク（ロープの結び方等を学習する）、花火教室（花火の安全で正しい遊び方を学習し、注意喚起する）、煙体験（煙中の避難訓練とともに煙の怖さを学習する）、消火器の取扱い訓練（消火器の取扱い訓練により初期消火の方法を学習するとともに、火災予防の大切さを学習する）、AED・救急法（消防職員の指導によりAED及び救急法を実践し緊急時の対応を返り次年度の参考とする）などの活動をしています。例年の活動の他に、火災の時（着衣着火）の対応として、アメリカ式防災教育プログラム（ストップ・ドロップ・ロール！）を実践いたしました。また2013年3月の春季全国火災予防運動期間中に、住宅用火災警報器の設置点検キャンペーントして、校内放送で全校児童へ住宅用火災警報器の早期の設置及び点検の呼びかけをしました。1年間

「火災予防は少年期から」

宇治市広芝少年消防クラブ



防災の大切さを体験しながら楽しく学ぶことができました。今後も様々な活動を

識を高め、学校を始めとして地域や家庭に普及していくことを願っています。

栗原少年消防クラブ

幹事長 梶原 覚子

広島県尾道市

公島県
尾道市
栗原少年消防クラブ
幹事長 梶原 覚



少年消防クラブの活動

特に優秀な少年消防クラブとして

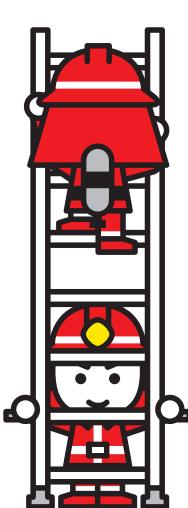
東京都
3月26日火、「少
年少女消防クラブ
フレンドシップ2
013ににおいて、
かしを

消防

東京都
3月26日火、「少女消防クラブ」を訪問し受賞の報告をしました。教育長からも、日野市長官より表彰状(楯)が贈られました。夕方には、日野市教育委員会から「フレンドシップ2013」において、かからの活動の結果が今回の受賞につながったものと、

て活躍できるよう活動しています。

卷之三



め、事業所でのインタビューや、地域の防災活動などもおりませ、自分達が暮らす地域の安全な場所、危険な場所を調査し、防災マップを作り上げて、日本損害保険協会「ぼうさい探検隊マップコンクール」に応募しました。

毎年夏休みには、近県の防災センターなどの様々な施設の見学に赴き、防火防災等に関する見識を広げています。また毎年恒例行事としてクラブ員一人一人が全国統一防火標語入りの防火ポスターを作成し、地域のコミュニティセンターなどに展示なども行っています。年頭の消防出初式では、消防職員、団員らとともに分列行進も行います。

こうした各種事業を通じて少年期からの火災予防意識の醸成に努めていきますが、広芝少年消防クラブでは、何よりもクラブ員一人一人が自然に楽しく防火、防災に関する知識を身に付けてくれることを願つて、今後も活発な活動を続けていきたいと考えています。

練、バケツリレー及び煙中体験訓練等を行い、8月にも同場所において、少年消防クラブ合同防災研修会を開催し、他の少年消防クラブと合同で津波対策講習、119番通報訓練、応急担架作成訓練、ロープ結索製練、熱中症対策、応急処置、心肺蘇生法等を行いました。また、3月に東大阪市消防局防災学習センターでの研修を実施しています。クラブ員達の訓練、研

揮し、見事なバケツリレーの演技を披露しました。これからも、様々な研修、訓練等で得た経験を生かし、力を合わせて地域のために取り組んでいきたいと思います。

A group of students in white shirts and dark shorts are gathered on a balcony with a metal mesh railing. Some are standing, while others are sitting or leaning against the railing. Below them, another student in a white shirt and blue shorts is climbing a vertical pole or ladder structure. A teacher in a red and blue striped shirt is assisting him. Several other students are watching from the ground level below, some with their backs to the camera. The setting appears to be a modern school building with large windows and a glass door.

修風景は、明るく楽しい中にも真剣さが伝わってくる感じで、とても頼もしく聞えます。



埼玉

吉川松伏少年消防クラブ

クラブ入団式

防本部にて開催され、新しい仲間が増えました。新クラブ員25名が入団し計41名となり、またこの春に卒団した中学1年生が準指導者として5名加わり総計46名にて活動していきます。



長内田博樹)は、管内にある中学校のセミナーハウスにおいて、平成25年度入団進級式を行いました。

最後に、みんなで七つのちかいを大きな声で発表しました。このちかいを胸に、今年も1年間色々な活動を通してそれが大きく成長していくって欲しいなと思います。



練馬消防少年団

入団進級式を実施

の新入団員が集まりました。



について体験学習しました。ミッションの1つとして職員が出動するまでの一連の流れを実際に火災訓練指令会を出し、防火衣を着装して消防車両に乗車するまでを体験しました。



大和市少年消防団設立20周年記念式典が、2月16日に大和市スポーツセンター第一体育館で行われました。



んから入団当時の思い出
や、訓練で培ったことが、
大人になつて大変役にたつ
た等の話がありました。

最後に、第20期生の後藤
理央隊長が、先輩たちが築
いた少年消防団の歴史を誇
りに思っていますと感謝を
述べました。

ら小学6年生を対象に、火災予防広報や防火・防災に関するさまざまな体験をとおして、少年期から火災予防に深い関心を持たせることを目的に平成5年に設立し、卒園生は800名を超えております。

記念式典では、大木哲太和市長から、将来の地域防災リーダとして活躍を期待しますとの激励をいただきました。

大和市少年消防団

設立20周年記念式典

大和市少年消防団設立20周年記念式典が、2月16日(土)に大和市スペー

A large billboard stands in a city landscape under a blue sky with white clouds. The billboard features a pink background with a white border. At the top left, two white pigeons are perched on the edge. In the center, the text "豊かな街づくりに、役立つ宝くじ。" is written in large red characters. Below this, a paragraph in Japanese explains how lottery proceeds are used for various public projects like libraries, zoos, schools, park renovations, child welfare, disaster preparedness, and local infrastructure. To the right of the text is a cartoon illustration of a yellow dolphin wearing a white graduation cap and holding a diploma, with a small trail of bubbles behind it. The billboard is supported by a grey metal frame. In the foreground, there's a stylized green hillside with a city skyline silhouette in the background. A small circular logo for the Japan Lottery Association is visible in the bottom left corner of the billboard. The bottom right corner of the billboard features a small illustration of a yellow graduation cap with the word "宝くじ" (Lottery) written on it.